

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

建設業界は人々が安心安全を唱える社会に直結し、インフラ構築・省エネ・環境対策等、生活に深く関係しています。私たちは、事業活動を通して常に環境に対してのリスクを考えこれからの世代に負担を残さない様な社会を創造し、挑戦します。社員一人一人が本気でSDGsに沿った活動を意識し、持続可能でよりよい社会の実現に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	更新時(3年後)
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・全社員のスキルアップの為の教育を供与	項目	講習会(試験)への受講(受験)人数
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		14名	16名
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	・廃棄物の適正な管理を行い、リサイクル品の使用を促進 ・社内の必要書類のペーパーレス化	項目	ペーパーレス化
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		2%削減	3%削減
☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	地域貢献活動(清掃ボランティア、地域花いっぱい運動等)に積極的に実施(参加)	項目	地域貢献活動の実施(参加)回数
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		4回	6回

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

当社および当社全社員は、お客様・各協力業者様にSDGsに沿った活動を知ってもらい共に活動を実行し、未来につづく調和のとれた豊かな社会を創生することを目指します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	全社員のスキルアップの為の教育を供与	・当社現場従事者の講習会(試験)への受講(受験)数を増やす。 2022年度→12名 2025年→16名を目標とする。
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
	現場の主力層をタイミングよく受講(受験)させる事が難しかったため、目標を達成できなかった。	14名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	・廃棄物の適正な管理を行い、リサイクル品の使用を促進 ・社内の必要書類のペーパーレス化	建設リサイクル法に厳守し、廃棄物・副産物をリサイクルする。本社の使用紙を2025年度は3%削減(2022年度比)する。
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
	若年層はデジタル化に適応しやすいが、高齢層には中々適応が難しかったため、目標を達成できなかった。	使用紙2%削減
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	地域貢献活動(清掃ボランティア、地域花いっぱい運動等)に積極的に実施(参加)	毎年度年4回以上実施する。
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
	地域活動の情報が収集でき、参加することができ、目標を達成できた。	年4回

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。